

## JamboTanishi

KUNST ARZT では、倉知朋之介の初個展を開催します。  
倉知朋之介は、脱力的なモチーフを様々な角度から  
フューチャーすることで、アートの力を再認識させる  
アーティストです。

前作「アメリカンドッグ」は、巨大なアメリカンドッグ  
の彫刻、アメリカンドッグをテーマにした異文化交流の  
記録、“捏造”によるアメリカンドッグを神とした古代  
の儀式などの映像作品群やプロップ等で構成されていま  
した。作品は、ダイナミックでユーモラスなエネルギー  
に満ちていました。

本展では、「ジャンボタニシ」をモチーフにした新作と、  
前作「アメリカンドッグ」を再構成して発表する予定で  
す。ご注目ください。 (KUNST ARZT 岡本光博)



アメリカンドッグ  
2020

### 経歴

1997 愛知県生まれ  
2020 京都造形芸術大学情報デザイン学科情報デザインコース卒業

### 展覧会

2020 「2019年度京都造形芸術大学卒業作品展」<優秀賞>(京都芸術大学/京都)  
2020 はならあと「Meteoron: 11人の人たちにとってローカルになるから」Art-Space TARN (奈良県天理市)  
\*アーティストユニット John Gan Jihn の一人として参加

### 予定

2020 12 二人展 鳩展 yuge

2020年11月3日(火)から8日(日)

12:00から18:00

会場: KUNST ARZT

605-0033 京都東山区三条神宮道北東角 2F

問い合わせ



KUNST ARZT 代表 岡本光博

090-9697-3786

kunstarzt@gmail.com

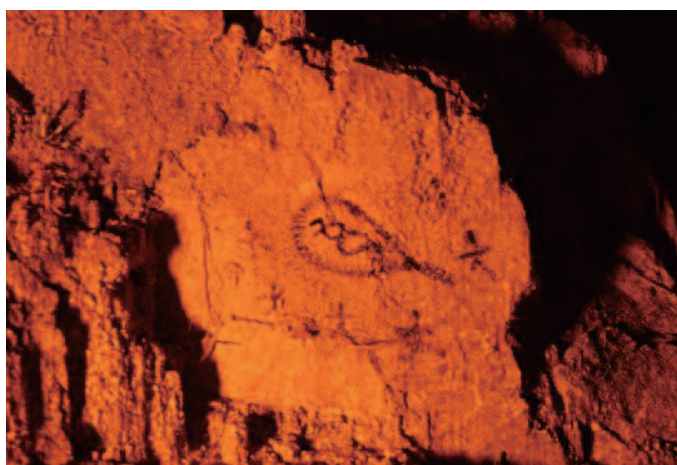
## JamboTanishi

## アーティスト・ステートメント

慣習化された何気ない行動やありふれた事象、日常的に用いる言葉に感じる「可笑しさ」を、映像や造形物を用いて独自に追及しています。日本語でいう「可笑しさ」の中には、滑稽 (funny)、興味深さ (interesting)、不条理 (absurdity) 等、さまざまな要素を含んでいます。例えば、食材やその調理法や作法のような、ひとつのテーマにおいて、その歴史的・文化的背景を探りながら分解し、自身の身体や物を使って再構築を繰り返すことを通して、そこに内包され得る不可視の「可笑しさ」を表出させることを試んでいます

## 展覧会コンセプト

うんことちんこ？  
はにやすびこのかみ



## アメリカンドッグ

2020

塩つけのあるソーセージを甘い揚げたパンで包み、串に刺す。またお好みによってケチャップ・マスタードをかける。慣れ親しんだスタイルであり、他のファストフードと比べて非常にユニークかつ滑稽で何か引っかかりを感じる。私はその可笑しさが何なのか、知りたくてしょうがない。



## ちんぽっぽ

2018

例えばチワワをカワイイという女性は、チワワ自体がカワイイのではなく、チワワをカワイイと言っている自分自身がカワイイという事がたまにある。このように僕はハトが好きだと公言してる自分の姿が好きで実際ハト自体に好意などこれっぽっちもないのではないかとある日をきっかけに思うようになりました。そして手間もお金もかからないかかると巨大ハトを作れば正真正銘ハトが好きだということが再確認できるのではないかと思います。一昔前の喧嘩をしたり拳で確かめ合ったりすることが言葉より伝わるものがあるみたいなニュアンスも込めて僕はハトと戦いました。